

きくちがわおんせんきょう

菊池川温泉郷ロゴとキャッチコピーを決定しました！

「菊池川温泉郷」は、玉名温泉、山鹿温泉、植木温泉、菊池温泉、三加和温泉など熊本県北の菊池川流域にある多数の温泉を総称した呼び名です。

悠久のロマンを感じる歴史史跡、心なごむ風景、あたたかい人情と温泉の郷。
この素晴らしい地域をもっと多くの方に知っていただくため、ロゴとキャッチコピーを決定しました。今後は「菊池川温泉郷」を全国へ発信するために活用していきます。

平成22年1月27日

菊池川温泉郷づくり協議会
若手職員意見交換会

● ロゴ



このロゴは、菊池川温泉郷づくり協議会と若手職員意見交換会のメンバーの手作りで作成しました。

● キャッチコピー

ゆかい

湯街な時間を召し上がれ。

このキャッチコピーは一般公募により作品を募集し、菊池川温泉郷づくり協議会と若手職員意見交換会の厳正なる審査の結果、決定しました。

* 応募総数 192 点 (119 名)

ロゴのコンセプト

悠久のロマンを感じる歴史史跡

菊池川流域には、日本の装飾古墳の2割が集中しています。江田船山古墳や鞠智城など、古代人の息吹を感じる史跡をはじめ、玉名の高瀬蔵、山鹿の豊前街道、植木の田原坂公園、菊池の將軍木など多くの歴史遺産があります。この菊池川流域の歴史を、「漢字の力強い毛筆体」で表現しました。

清らかな菊池川の水と全国に誇る肥後の米

菊池渓谷をはじめとする清らかな菊池川の水を「池の字の青」で表現しました。菊池川の豊かな水は多くの実りをもたらし、江戸時代には全国450万俵のうち40万俵を肥後米が占め、その半分の20万俵が玉名の高瀬から大坂へ送られたそうです。心なごむ緑の田園風景と肥後米を、「米の字の緑色」で表現しました。

あたたかい人情と温泉の郷

菊池川の水と大地は、この地域になめらかで泉質の良い、豊かな温泉をもたらしてくれました。また、「肥後もっこす」ということばがあるように、口べたでも一本気で温厚な人情がこの地域の特徴です。あたたかい人情と温泉の郷を、「温の字のオレンジ色」で表現しました。また、「池」の字と、「温」の字のさんずい偏を、川と温泉の気泡に見立てています。

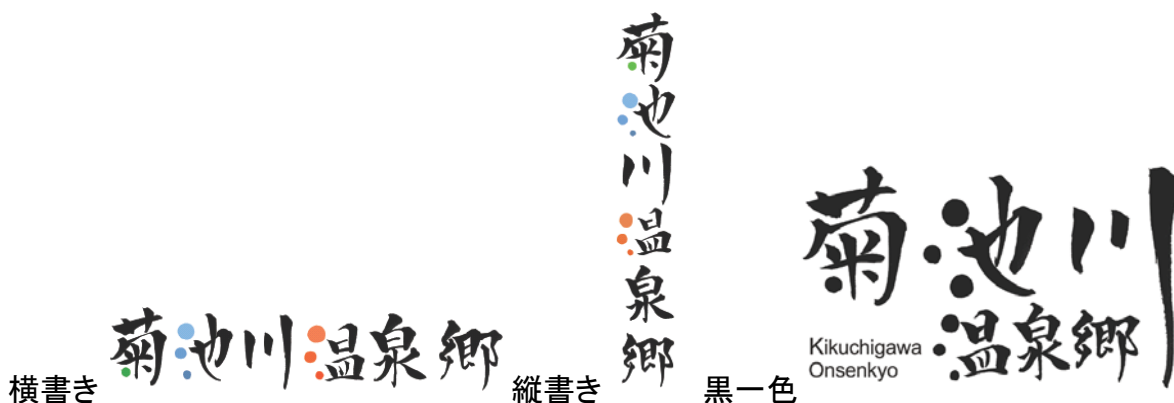
(読み方について)

アルファベット表記にあるとおり、「きくちがわおんせんきょう」と発音します。

ロゴのパターン

ロゴの使い勝手を考え、他に横書きと縦書きの2パターンを作成しました。

また、新聞等の白黒メディア用に黒一色も作成しています。



キャッチコピー

【最優秀賞】

ゆかい
湯街な時間を召し上がれ。

平 直樹さん(菊池市)

玉名、和水、山鹿、植木、菊池の温泉街道を楽しんでもらえるように。

【優秀賞4点】

ぐるっと湯めぐり川めぐり

野尻 裕二さん(阿蘇市)

菊池川沿いの旅情をそそるコピーとして考えました。

新しいふるさと、みつけた。

桑原 亮子さん(京都市)

ゆたかな自然とあたたかな人情あふれる菊池川温泉郷の、まさに日本人が思い描く「ふるさと」としての魅力をアピールしたいと思いました。ふるさとを持つ人が少なくなった今だからこそ、訪れる人のふるさととなりたい、という提案をキャッチコピーに込めました。

悠久の ロマン流れる 菊池川温泉郷

長崎市 男性

菊池川沿いの温泉は、太古からの歴史ある場所が多いので、そんな浪漫に浸かりながらゆったりしてほしい。

のんびり 湯ったり 夢気分

井上 賢一郎さん(熊本市)

字のごとく”のんびりして温泉に湯ったり入り、夢気分を味わう”ことから考えました。

ロゴ&キャッチコピー

ゆかい
湯街な時間を召し上がれ。

菊也川
温泉郷

Kikuchigawa
Onsenkyo